2020/12/2

BUSINESS DESIGN CROSSPOINT

SIGNING

株式会社SIGNING、新型コロナウイルスによる暮らし・社会の変化の兆しを捉えた調査レポート『Covid-19 Social Impact Report 3』を公開。あわせて新型コロナウイルスに対する生活者の価値観を診断するWEBコンテンツ「ニューノーマルアニマル診断」をリリース。

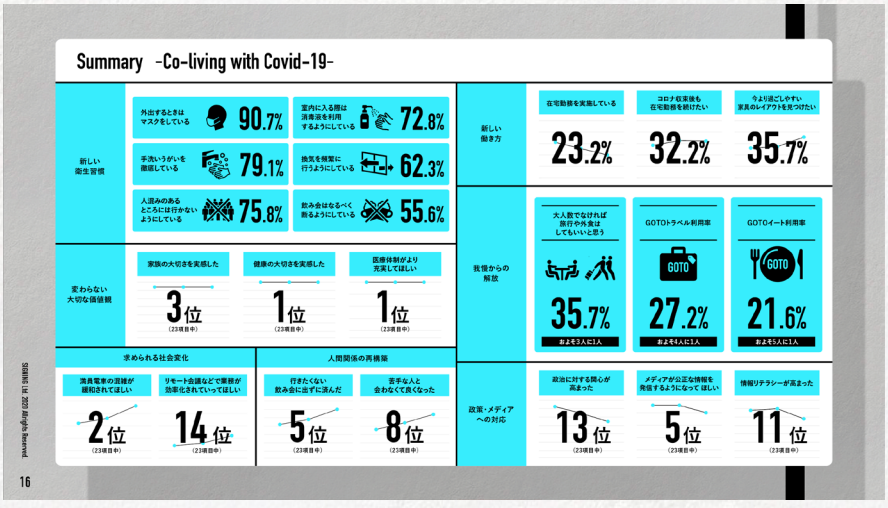
Covid-19 Social Impact Report 3

博報堂DYホールディングス傘下のビジネスデザインカンパニーSIGNING(サイニング)は、新型コロナウイルスに関する調査レポート「Covid-19 Social Impact Report3」(調査期間2020年11月6-8日)を公開しました。

今もなお感染者数は増加を続け、新型コロナウイルスとの共生による生活者への影響はますます長期的になることが予想されます。第3回目となる本レポートは、こうした状況にあって人々への身体だけでない“こころ”への影響の分析をすることで、ウイルスとの共生社会を、分断のないポジティブなかたちへと前進させる“兆し”を見つけようとする試みです。「こころの生態系」をテーマとし、生活者同士の関係性をウイルスに対する価値観で分析することで、新しい人間関係のあり方、さらには新しい社会のあり方についてを考察するものです。

レポート詳細はこちら： https://signing.co.jp/pdf/covid19-social-impact-report3.pdf

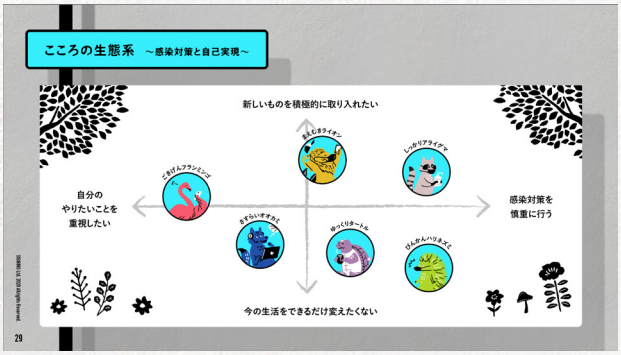
調査サマリー



また社会課題とビジネス課題を同時に解決する「ソーシャルデザイン」を掲げるSIGNINGは、ウイルスと共生しながらより良い未来へと社会をアップデートするためのアイデアとして「ニューノーマルアニマル診断」を同時公開いたします。ウイルスに対する価値観で生活者のタイプを診断するWEBコンテンツです。生活者の皆様には楽しみながら相互理解を深めるきっかけを、企業の皆様には新しいビジネスターゲットへの理解を深めるきっかけをご提供します。

コロナの価値観による6タイプ分類

こころの生態系



●ニューノーマルアニマル診断

コンテンツ詳細はこちら：https://signing.co.jp/covid19/shindan/

調査概要

[16 - 69歳男女] 全国･3,000サンプル

[調査方法] インターネット調査

[実施時期] 2020年11月6日(金)-8日(日)

※本レポートは世界的な新型コロナウイルスの危機に対して厳しい状況だからこそその中に前向きな変化の兆しを見つけたいという意図で作成しています。また感染拡大への細心の注意をはかりウイルスとの共生を前提に社会の変化を予測するものです。新型コロナウイルスそのものや、それによって発生している諸問題を肯定するものではありません。

レポート詳細	https://signing.co.jp/pdf/covid19-social-impact-report3.pdf
ニューノーマル アニマル診断	https://signing.co.jp/covid19/shindan/

本件に関する お問い合わせ	contact@signing.co.jp	Web	https://signing.co.jp